

坂本東小 校歌・校章が完成しました！

東小沢小学区及び坂本小学区の児童や地域の皆さんに令和5年7月20日から9月15日まで校歌のイメージや歌詞に取り入れたいフレーズ（ことば）、校章のデザインを募集した結果、延べ52名からの応募がありました。たくさんの御応募ありがとうございました！

今回、皆さんの応募をもとに制作した校歌・校章についてお知らせします。



坂本東小学校 校歌

皆さんから応募があった校歌のイメージやフレーズ（ことば）について、統合準備委員会と音楽制作会社で協議を進めながら作成しました。

歌詞には、両地域の情景をイメージできるフレーズを盛り込みました。特に、2つの地域の間を流れている茂宮川を統合の象徴、身近な存在として詠い、各節の終行には校名が入っています。

また、明るい、楽しい、元気というキーワードが各節に配置され、青、緑、黄、赤などの色をイメージさせる内容が各節内に加えられています。

坂本東小学校 校歌

作詞 槇 映二
作曲 池田 八声

朝日に映える 大海たかみを
はるかにのぞむ 丘の上
明るい声であいさつすれば
学びの窓にも ひかり射す
ともに励んで 時代を創る
坂本東小学校

茂宮の流れ 清らかに
みどりの里を 結ぶ川
楽しい声に 笑顔が集い
学びの庭にも 花が咲く
こころ豊かに 手と手をつなぐ
坂本東小学校

菜の花揺らす そよ風と
夕日に染まる 西の空
元気な声が こだまとなって
学びの舎いへにも 春を呼ぶ
希望を翼に 未来へ進む
坂本東小学校

QRコード

◀新HP移行に伴い3/1から試聴することができます

坂本東小学校 校章

皆さんから応募があったデザインやそのデザインに込めた思いを確認しながら制作を進めました。選定した校章は、胸章や学校旗等に使用される予定です。



○原案者の思い

二つの学校が和合することを、真円の円形で表現し、稲穂とリボンは、両校の校章にもデザインされているものです。

中側のデザインは、四つ葉のクローバーと地域の伝統活動である菜の花です。四つ葉は新しく始まる学校に通う児童達が毎日幸せな気持ちで生活できるように、という思いを込めています。黄色と緑色のマークは、初心者マークを彷彿とさせ、義務教育が始まる一年生を初心者と考えて、成熟した稲穂である上級生達があたたかく囲み見守る様子を表しています。外と中で今までの伝統と、これからの生活への希望を表現しました。

また、両校が血の通ったあたたかい交流が築けるよう赤いリボンを結びました。

備品の整理やメモリアルルームを設置しました

冬休み期間や3学期の午前中授業が終わった後、普段の業務もある中、東小沢小や坂本小の先生方は統合校の学習環境がより良い環境になるように両校の備品の整理を行いました。



また、両校の歴史や伝統にいつでも触れることができるように統合校となる坂本小の教室にメモリアルルームを設置しました。

移設できなかったものや、東小沢小と坂本小の閉校時の校舎内の様子は写真で保管していますので、いつでも思い出を振り返ることができます。

児童の交流活動

昨年11月に、東小沢小の児童が坂本小を訪問し、一緒に授業を受けたり、中休みには遊んだりして交流を深めました。

3月は最後の交流活動を予定しています。登校から下校までずっと同じ教室で過ごす予定です。授業は東小沢小の先生が行う特別授業も予定しています。

ぜひお楽しみに☆



統合準備委員会から

今回、統合準備委員会の各委員は、学校再編計画の「統合する場合は対等な統合とし、新校として開校」という考え方にに基づき、様々な事項を協議する中で、改めて両地域の皆さんの学校に対する熱い思いに触れ、統合に関する事項を決めていくことに対する責任の重大さを再認識しました。

両地域の皆さんと同じように、委員一人一人が子どもたちを第一に希望のある学校を作っていくという気持ちで協議を進めてきました。

東小沢小学校と坂本小学校の歴史や伝統も引き継いでいきながら、統合校である坂本東小学校が引き続き子どもたちや地域の皆さんに愛されることを願っています。

改めて、学校名や校歌、校章の募集に御協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

坂本東小学校となっても、引き続き皆さまの御理解と御協力をお願いいたします。

御意見や問い合わせは・・・
東小沢小学校・坂本小学校統合準備委員会事務局
日立市教育委員会 学校再編課
〒317-8601 日立市助川町1-1-1
電話 050-5528-5130
FAX 0294-21-7740
E-mail gakuhen@city.hitachi.lg.jp

「日立市立学校再編計画」の本編は、市教育委員会のホームページで御覧いただくことができます。

本編閲覧はこちら

